

目 次

ページ

<b>SKYLIGHT</b> 〈今月の焦点〉	近赤外線サーベイ その歴史と将来	長田 哲也, 佐藤修二	568
<b>EUREKA</b> 〈研究紹介〉	あすか 飛鳥でみた SS 433 —銀河系最強のジェット・エンジン—	小谷 太郎	575
<b>天球儀</b> 〈読物〉	ナスカの地上絵とマリア・ライヘ 1	海部 宣男	582
<b>シリーズ</b>	《公開！ウチの研究室(24)} 日本大学理工学部物理学教室・ プラズマ理論研究室・宇宙物理学研究室	熊谷紫麻見	590
<b>書評</b>	「みんなで見ようガリレオの宇宙」 「流星と流星群」 「宇宙流体力学」		592 593 594
<b>IAU 総会来る！</b>	国際天文学連合総会開催までの道のり 成功裡に終わった IAU 総会		595
<b>雑報</b>	早川基金による渡航報告書		600
<b>寄贈図書リスト</b>			601
<b>月報だより</b>			601

表紙説明

あすか GIS で撮った SS 433 の X 線写真. (1-10 keV) 真中の明るい点源が SS 433. 噴射直後のプラズマは數十億度の高温のため X 線を放射する. このプラズマは千秒ほどで一萬度以下に冷えて暗くなり, 光速の 0.26 倍で飛び続ける. 左右対称に広がって見えるのは X 線ロープ. ジェット物質が数百光年飛んだ後, 周囲の物質や磁場と相互作用して X 線放射していると考えられている.

(EUREKA 参照)

(表紙イラストレーション：藤居保子)